

ブランノワール Blanche Noire

説明書

ギルドからクエストの依頼が舞い込んできた！

あなたは依頼のあった冒険者のうちの1人として旅することになります。もちろん、同じ依頼を受けたライバルたちがいますので、先を越されないように急がなければなりません。

ブランノワールの世界を旅する道程では、『ドラゴン』などのモンスターの妨害に遭ってしまうこともあります。『騎士』や『女神』に助けを請うこともできるのです。

さあ、ギルドからの依頼を達成し、冒険者としての名をあげるのです！

■0. ゲームの概要

本ゲーム「ブランノワール」は2～6人用のカードゲームです。

各プレイヤーはラウンド開始時にカードが7枚配られます。与えられたカードを順番に捨てていき、いち早く自分の手札を0枚にすることを目指します。

与えられたカードの中には特殊な能力をもつカードがあり、目的達成のためにうまく利用していきましょう。

手札が0枚になったプレイヤーはクエスト達成となり、ラウンド(P16)が終了します。その他のプレイヤーは、自分の手札に残ってい

るカードに書かれてある点数をすべて得ることになります。

複数ラウンド行い、いずれかのプレイヤーが200点を上回った時点でゲームが終了し、もっとも点数の少なかったプレイヤーがゲームに勝利します！

コンポーネント

このゲームには次のパーツが含まれています。

●数字カード	125枚
(ノーマルカード)	72枚
(スペシャルカード)	53枚
●スクロールカード	20枚
●能力早見表カード	6枚
●進行方向カード	1枚

■ 1. カード

● 数字カード

キャラクターやモンスターのイラストが描かれているカードで、数字が9以下のカードのことを「ノーマルカード」、様々な特殊能力をもっている数字が10以上のカードのことを「スペシャルカード」と呼びます。

数字カードには「赤」「黄」「青」「緑」の4種類の色が存在します。また、「スペシャルカード」の中には、4種類の色に関係なく手札から捨てることのできるオールマイティな黒色のカード「ワイルド」があります。

「ワイルド」カードは、手札から捨てた後、「赤」「黄」「青」「緑」のいずれか1色を指定します。そのカードは、次のカードが捨てられるまでは、指定された色のカードとして扱われます。

ラウンド開始前に、各プレイヤーへ7枚ずつ数字カードが配られ、配られたカードは他のプレイヤーに見せないように手札として使用します。

ラウンド中、捨てられたカードの内容を確認するために、捨て山にあるカードを触ってはいけません（例外：『戦乙女』）。

① カード名

このカードの名前が記されています。

② 数字

このカードの数字が記されています。カードを捨てるとき、この数字を参照します。

③ 特殊能力

このカードを捨てるとき、この部分に書かれてある指示に従ってください。



●スクロールカード

巻物のイラストが描かれているカードで、様々な効果を駆使してゲームを有利に進めることができます。

スクロールカードは数字カードと違い、手札として使用することはありません。代わりに、他のプレイヤーに見えないように自分の目の前に伏せた状態しておきます。

①カード名

このカードの名前が記されています。

②スクロール効果

伏せた状態のこのカードを表向きにすることで、一度だけ効果を発揮します。この部分に書かれてある指示に従ってください。



■2. ゲームの準備

プレイヤー全員がテーブルを円形に囲んで座り、1ラウンドごとにゲームの準備を行います（4ページ目の初期配置図を参考にしてください）。

①数字カードの山を作る

数字カードであるノーマルカードとスペシャルカードをひとまとめにし、よくシャッフルします。

そして、テーブルの中央部に裏向きの山として配置します。

②スクロールカードの山を作る

数字カードとは裏面の違うスクロールカードをひとまとめにし、よくシャッフルします。

そして、数字カードの山の隣に裏向きの山として配置します。

③数字カードを配る

数字カードの山の上から、各プレイヤーに裏向きのままで7枚ずつカードを配り、これを手札とします。

配られた手札は他のプレイヤーに見えないようにしてください。

④スクロールカードを配る

スクロールカードの山から、各プレイヤーに裏向きのままで1枚ずつカードを配ります。

配られたスクロールカードは手札としてではなく、自分の目の前に伏せた状態で置くこととなります。

⑤手番の順番を決める

プレイヤー間でじゃんけんを行い、最初の手番を行うプレイヤーを決めます。手番はプレイヤー間を時計回りにめぐります。

注：ゲーム中、スペシャルカードの特殊能力で手番が反時計回りに変わることもあります。

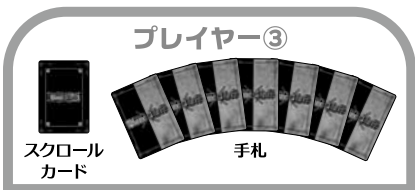
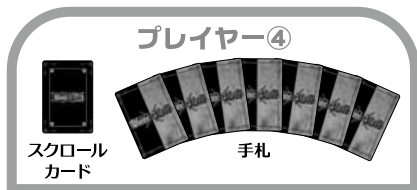
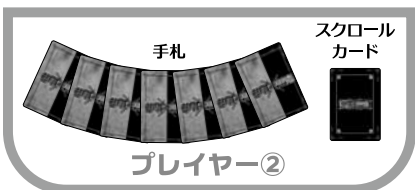
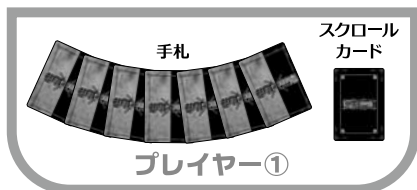
⑥最初の捨て山のカードを決める

裏向きになっている数字カードの山の一番上のカードをめくり、捨て山に表向きで置きます（このとき、スペシャルカードの特殊能力は発動しません）。

また、「ワイルド」のスペシャルカードがめくれた場合、最初の手番プレイヤーは色に関係なくカードを捨てることができます。

これでゲームの準備が整いました。

初期配置図



■ 3. ラウンドの流れ

最初のプレイヤーから手番を開始します。手番は時計回りで各プレイヤーを巡っていき、スペシャルカードの特殊能力【リバース】によって手番が反時計回りになることもあります。

各プレイヤーの手番は、2つのフェイズを以下の順番で実行していきます。

《各手番の手順》

1) 手番開始フェイズ

下記の手順を任意の順番で、可能な限り何回も行ふことができます(「■ 4. 手番開始フェイズ」参照)。

- ・スクロールカードの取得
- ・スクロールカードの使用

2) メインフェイズ

下記の手順のどちらか一方を必ず行ないます(「■ 5. メインフェイズ」参照)。

- ・規定枚数ドローする
- ・条件に合うカードを1枚捨てる

手番を繰り返していき、いずれかのプレイヤーの手札がなくなった時点で1ラウンドが終了します。

手札の残っているプレイヤーは得点計算を行い、次のラウンドに移ります。

こうして何回かラウンドを行い、いずれかのプレイヤーの得点が200点を越えたところでゲームが終了します。

■ 4. 手番開始フェイズ

手番プレイヤーは、スクロールカードに関する2つの行動を行うことができます。

なお、以下の2つの行動は望む順番で、可能な限り何回でも行ってかまいません。

● 4-1 スクロールカードの取得

手札から同じ数字のノーマルカード3枚を除外することで、裏向きになっているスクロールカードをランダムで1枚取得することができます。取得したスクロールカードは伏せた状態で自分の目の前に置きます。

● 4-2 スクロールカードの使用

自分の目の前に伏せてあるスクロールカードを表向きにすることで、そのスクロールカードに書かれてある効果を使用することができます。表向きにしたスクロールカードは、自分の目の前に置いたままにしておきます。

■ 5. メインフェイズ

手番プレイヤーは、手札に関する2つの行動のどちらかを行わなければなりません。

● 5-1 規定枚数のドロー

手番プレイヤーは数字カードの山の上からカードを1枚ドローし、手番を終えます。

もし、【チェーン：アタック】が累積されていた場合、1枚ドローの代わりに、累積された【チェーン：アタック】の数分のドローを行ないます(●5-2「条件に合うカードを1枚捨てる」参照)。

●5-2 条件に合うカードを1枚捨てる

捨て山の一番上にあるカードを参照して、以下のいずれかの条件に合ったカードを1枚だけ捨てます。

《捨てるカードの条件》

- ・同じ色のカード
- ・同じ数字のカード
- ・「ワイルド」のスペシャルカード

5-2-1 【チェーン：アタック】の累積

数字が「25」の『皇子』『騎士』『ゴーレム』の3種類のカードは、【チェーン：アタック】という特別な能力をもっています。

これらのカードが捨てられた場合、次の手番プレイヤーは【チェーン：アタック】をもつ(数字が「25」の)カードしか捨てることができません。

なお、「●5-1 規定枚数のドロー」をいずれかのプレイヤーが行うまで、【チェーン：アタック】は累積されていきます。

【チェーン：アタック】をもつカードを捨てた場合

【チェーン：アタック】が累積され、次のプレイヤーに手番が移ります。

【チェーン：アタック】をもつカードを捨てることができなかった場合

「●5-1 規定枚数のドロー」を行い、次のプレイヤーに手番が移ります。

【チェーン：アタック】の例

プレイヤーAが『騎士』を捨てました。次の手番のプレイヤーBは【チェーン：アタック】をもつカードを捨てなければならないので、プレイヤーBは『ゴーレム』を捨てました。そして、次の手番のプレイヤーCは、【チェーン：アタック】をもつカードを捨てることができませんでした。この場合、累積された【チェーン：アタック】は「6」ですので、プレイヤーCは6枚ドローします。その次の手番のプレイヤーDは、通常の手番を行なうこととなります。

5-2-2 ブランノワールの宣言

カードを捨てて、自分の手札が1枚になるとき、他のプレイヤーへ手札が1枚であることを知らせるために「ブランノワール」と宣言しなければなりません。

もし、この宣言を忘れてカードを捨ててしまった場合や、スペシャルカードを捨てて手札を0枚にしてしまった場合は、ただちにペナルティーとして数字カードの山の上からカードを4枚ドローしなければなりません。

また、ブランノワールの宣言を行ない、自分の手札が1枚になっている状態では、手札からノーマルカードしか捨てることができません。

重要!

手札を0枚にするためには、必ず最後の1枚がノーマルカードでなければなりません。

■6. ラウンドの終了

いずれかのプレイヤーが、プランノワールの宣言を行いノーマルカードを捨てて手札を0枚にしたとき、ラウンドは終了します。この手札を無くすことを“クエストを達成する”と言います。

このラウンドでクエストを達成できなかったプレイヤーは、手札に残っているカードの数字をすべて足した点数を得ます。

各プレイヤーの点数を忘れないよう、メモ用紙などに記録しておいてください。

特別ルール

ラウンド終了時点で、200点ちょうどになったプレイヤーは、もっている点数が半になります。

■7. ゲームの終了

ラウンド終了後、200点を上回るプレイヤーが現れたとき、ゲームは終了します。

これまでのラウンドで得た点数を合計し、各プレイヤーの中でもっとも点数の低かったプレイヤーがゲームの勝者となります。

同じ点数だった場合、それらのプレイヤーが達成したクエストの回数を比べます。それも同じだった場合は、そのプレイヤー同士で勝利を分かち合います。

■カードの一覧と解説

●ノーマルカード

大剣 / Great Sword (各色2枚ずつ)



双剣 / Twin Swords (各色2枚ずつ)



投擲 / Boomerang (各色2枚ずつ)



短剣 / Dagger (各色2枚ずつ)



長弓 / Longbow (各色2枚ずつ)



釵 / Sai (各色2枚ずつ)



戦鞭 / Battlewhip (各色2枚ずつ)



戦斧 / Battleaxe (各色2枚ずつ)



斧槍 / Halberd (各色2枚ずつ)



●スペシャルカード

女司祭 / Priestess (各色2枚ずつ)
【祈り】



あなたは、スクロールカードの山からランダムで、スクロールカード1枚を得ます。

魔術師 / Mage (各色2枚ずつ)
【リバース】



手番の進行方向が反対回りになります。プレイヤーが2人の場合は、【リバース】の効果は無効になります。

領主 / Lord (各色1枚ずつ)
【号令】



あなたは、手札にある『領主』と同じ色のノーマルカード2枚、もしくは1枚を選び出し、除外することができます。

道化師 / Jester (各色2枚ずつ)
【スキップ】



次の手番のプレイヤーの手番を飛ばします。

皇女 / Princess (各色1枚ずつ)
【エスコート】



除外したスペシャルカードが、この『皇女』と同じ色の『皇子』だった場合、あなたは手札が1枚になるように数字カードを除外します。

騎士 / Knight (各色1枚ずつ)

【チェーン：アタック+2】



【チェーン：アタック+2】の累積を行ないます。

ゴーレム / Golem (2枚)

【チェーン：アタック+4】



【チェーン：アタック+4】の累積を行ないます。

皇子 / Prince (各色1枚ずつ)

【チェーン：アタック+2・リバース】



【チェーン：アタック+2】の累積を行い、手番の進行方向が反対回りになります。プレイヤーが2人の場合は、【リバース】の効果は無効になります。

妖精 / Pixie (2枚)

【いたずら】



あなたは、スクロールカードの山にある、もしくはプレイヤーが持っている裏向き状態のスクロールカードの中から2枚を指定し、それら交換させます。

ガーゴイル / Gargoyle (2枚)
【偵察】



あなたは、プレイヤー1人を指定し、そのプレイヤーの手札を公開させます。

ドラゴン / Dragon (1枚)
【ドラゴンプレス】



あなたは、プレイヤー1人を指定し、そのプレイヤーは即座に数字カードの山から数字カード4枚をドローします。なお、この効果で次の手番の順番が変わったりはしません。

戦乙女 / Valkyrie (1枚)
【極光】



あなたは、捨て山にある『戦乙女』以外の数字カード1枚を選び出し、手札に加えることができます。なお、選び出した数字カードは、他のプレイヤーに見せる必要はありません。

女神 / Goddess (1枚)
【祝福】



あなたの手札にある数字カード2枚、もしくは1枚を選び出し、除外することができます。

●スクロールカード

赤の伝令 / Herald:Red (2枚)



この効果で手札を1枚もしくは0枚にすることができません。

青の伝令 / Herald:Blue (2枚)



この効果で手札を1枚もしくは0枚にすることができません。

黄の伝令 / Herald:Yellow (2枚)



この効果で手札を1枚もしくは0枚にすることができません。

緑の伝令 / Herald:Green (2枚)



この効果で手札を1枚もしくは0枚にすることができません。

爆発 / Explosion (2枚)



あなたは、プレイヤー1人を指定し、そのプレイヤーは即座に数字カードの山から数字カード2枚をドローします。なお、この効果で次の手番の順番が変わったりはしません。

吹雪 / Blizzard (2枚)



他のプレイヤー全員は、手番の順番通りに数字カードの山から数字カード1枚をドローします。なお、この効果で次の手番の順番が変わったりはしません。

衝撃波 / Shock Wave (2枚)



表向きになっているスクロールカードも戻すことができます。

蜃気楼 / Mirage (2枚)



前の手番のプレイヤーが【チェーン:アタック】能力をもつカードを捨てていた場合、【チェーン:アタック】能力の累積がされたままの状態、次のプレイヤーに手番が移ります。

竜巻 / Tornado (1枚)



スクロールカードの山にあるスクロールカードも、プレイヤーが持っているスクロールカードも全て集めます。

救済 / Salvation (1枚)



あなたの手札が4枚以下だった場合、この効果は無効になります。

脅威 / Menace (1枚)



『ゴレム』と『ガーゴイル』は2枚持っていた場合でも、渡す枚数は1枚ずつになります。

啓示 / Revelation (1枚)



あなたは、スクロールカードの山からランダムでスクロールカード2枚を得ます。

■ゲームの用語

・ラウンド

1回の対戦のことです。

・ゲーム

規定の点数を上回るプレイヤーが現れるまで、ラウンドを複数回行うことです。

・山

テーブルの上に置かれているカードの束のことです。裏向きにしている山は「数字カードの山」と「スクロールカードの山」で、表向きにしている山は「(数字カードの) 捨て山」になります。

・ドローする

数字カードの山の一番上からカードを引いて手札に加えることです。

・除外する

スペシャルカードの特殊能力やスクロールカードの効果によって、カードを箱にしまったりするなどして、手札や捨て山のカードと混ぜられないようにすることです。除外されたカードは、このラウンドにおいて二度と使用されることはありません。

・ワイルド

黒色のスペシャルカードの『ゴーレム』『ガーゴイル』『ドラゴン』『妖精』『戦乙女』『女神』のことです。これらのカードは、捨て山の一番上にあるカードの色に関係なく捨てることができます。

■お問い合わせ

下記の公式サイトに、本ゲームのQ & Aが掲載されています。ルールに迷ったときは参照してください。もし、Q & Aで解決されなかった場合は、b-game@arclight.co.jp までお問い合わせください。なお、電話での質問にはお答えすることができません。

ブランノワール オフィシャルホームページ
URL : <http://www.arclight.co.jp/ag/bn/>

■クレジット (敬称略)

パッケージイラスト :

立川虫麻呂

イラストレーター :

立川虫麻呂 碧風羽 秋保ミイナ
さんば挿

ゲームデザイン :

窪内直樹

ディベロップメント :

吉澤淳郎 飯島智秀 後藤佑介
草野彰宏 田頭恒太 山上新介
伊藤淳一 古田吉冬 猫丸

グラフィックデザイン :

タケモトアツシ (t-DESIGN LAB.)

発売元

株式会社アークライト

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町 1-1 山甚ビル 6F

<http://www.arclight.co.jp>

©2011 Arclight, Inc.

